

U12大会実施における基本規定事項

項目	事項
大会前 代表者 会議	開催案内は別途通知する。大会にエントリーしたチームは、参加必須とする。 正当な理由が無く、且つ事前連絡が無く会議に参加しないチームは、大会参加を認めない。 (参加費の返却をしない。)
施設 駐車場	①会場注意事項および各チーム駐車指定台数など、会場提供チーム案内に従う。 ・決勝大会における大会役員駐車場(派遣審判・派遣MC駐車場も含む)と参加チーム駐車場が区別されている場合は従うこと。 ・大会会場で駐車可能時刻を設定する場合は、その時刻に従うこと。 ・駐車枠外に停める、近隣施設等に無断駐車が確認された場合には、そのチームに対し厳重注意し、その後の対応についてU12部会にて検討する。
施設 開場	①開場時間は事前案内にて確認する。 (近隣に住宅が密集している会場では、話し声など十分に注意すること) ・大会役員および会場準備チームは、指定時間に入館することができる。 ②各会場での共有スペース(ランニングコースなど)にチーム関連の荷物はおかないこと。 ・チーム待機場所に指定がある場合は、その案内に従うこと。 また応援スペースが少ない場合は、前1列を空けるようにすることがある。
靴	①バスケットシューズ(屋内用シューズ)と外履きシューズは区別すること。 ・選手の外履きは、各チームで管理すること。(靴の紛失等については、主催者是对応しない) ②フロアに入るときは、必ずバスケットシューズ(屋内用シューズ)を履くこと。 ・サンダル、スリッパは不可。裸足でフロア内を移動しない。 ③トイレを使用する場合は、必ず専用のスリッパに履き替えること。 (足拭きマット、シューズ用スリッパを使用する場合は除く。)
会場	①各会場にて試合時間が異なる為、試合割の時間にて行う。 ②屋外でのアップは各会場利用可能範囲内で、各チーム指導者または保護者が立ち会って行う。 以下は共通注意事項であり、守られていない場合、今後その会場を使用できないことも考えられる。 ・立入禁止エリアの確認 ・案内で指定された場所で応援すること。 ・電源(コンセント等)の無断使用厳禁。 ・喫煙は指定の場所(敷地外)のみ。敷地内禁煙(車中含む)吸い殻は各自責任で持ち帰ること。 (道路および排水溝に捨てたりしない。) ③チームで出したゴミは責任を持って必ず持ち帰ること。チーム内でダブルチェック必須。
指導者 打ち合わせ	①各チーム指導者および各チーム代表保護者は、会場指定の場所・時間に参集する。 ・会場利用注意事項および駐車場の案内は事前に通知しておき、当日は重要事項のみ再度確認する。 ・大会実施要項を掲示し、確認をする。 ・各チームはスコアシート貼付用の選手一覧を予備を含め、必要枚数用意する。 ・帯同審判、帯同MC、TO、当日の選手人数を確認し、各々不足が生じた際には調整して対応する。 ・緊急時や変更点がある時は別途案内する。 ②ベンチ入りできる選手およびコーチは、JBA選手一覧で確認できる者に限る。

式典 表彰	開会式は大会初日、各会場にて行う。 閉会式は大会最終日、表彰が行われる会場にて行う。 上位チームに賞状及びトロフィーまたは盾を授与する。（U12秋季リーグ・U11新人リーグ）
大会本部	①大会本部および各部会役員室には、大会役員以外の出入りを禁止する。 ・大会役員は旅費日当県諸謝金精算書へのサインと謝金の受領を午前中に済ませること。（財務担当から各部会担当へ依頼する。） ②大会に関する問い合わせは、チーム指導者またはチーム代表者が大会本部にすること。（公共施設会場事務局には問い合わせをしないこと。） ③大会終了前に帰宅するチームは大会本部へチーム指導者またはチーム代表者がその報告に来ること。
ID	①フロア内に常駐できるのは大会役員（大会専用ID）・JBAコーチIDまたはJBA審判IDを首からかけた者である。 ② 試合のためにフロア（ベンチ）に立ち入る場合は、JBAコーチIDを首から下げておく。
試合球	①5号人工皮ボールを使用する。 ②各チーム持ち寄りとする。 ・決勝大会においては、主催者側が準備している場合があるので、それを使用する。
ベンチ	①水分補給する時は、ベンチエリア内でコートの中に入らないように注意する。（タイムアウト時は立ったままでも良いが、コートの中に入らないこと。） ②ベンチエリアからのビデオカメラや iPad等での撮影は一切認めない。
TO	①円滑にTOを行うために、チームで4名以上の「TO基礎講習（e-ラーニング）」の受講および受講内容を指導者がチーム内に周知していること。 また、TOサポーターとしてTO席後方に立つ大人2名（うち1名は指導者が望ましい）は「TO基礎講習（e-ラーニング）」を受講していること ②指導者1名および保護者1名がTOサポーターとしてTO席の後方に立つ。 ③1Qのスタートチェックはスコアシート上で行う。
試合前 選手登録	ゲーム開始予定時刻の5分前に各チームのヘッドコーチは、1Qに出場する5人のプレーヤーをスコアラーに明示する。ヘッドコーチとファーストアシスタントコーチの氏名を確認する。（ゲーム開始1分前に審判による確認を行う。） 第3クォーターに出場するメンバーは、第3クォーター開始3分前になったら直ちに出場するメンバーが登録を行うものとする。（ゲーム開始1分前に審判による確認を行う。） 第2クォーター及び第4クォーターに出場するメンバーは、前クォーター終了直後に出場するメンバーが、オフィシャルに登録するものとする。
試合	①試合割の左側のチームを淡色のユニフォーム着用とし、ベンチはTO に向かって右側とする。 ②試合は定刻通りに開始する。 ③試合開始が定刻を過ぎた場合、10 分後に次の試合を開始する。 天候により、屋外でのアップができない場合は、試合間隔を調整することがある。 ④コート内のアップに参加できるメンバーは、スコアシートに記載されている者のみとする。 指導者はベンチに入る者のみとする。（IDを首から下げておく）
審判	①各チームにつき1名以上の帯同審判を準備すること。 ②帯同審判はチームの勝敗に関わらず、所属チームの試合実施日に審判ができる者とする。 ③帯同審判はJBA審判資格を確認すること。（実施要項を必ず確認すること。） ④試合当日、帯同審判を用意できない場合は以下の対応をチームですること。 必ずそのチームの責任で前述のライセンス以上の帯同審判を確保する。

MC	①帯同MCはチェック表に氏名を記載し、担当試合のヘッドコーチからサインを受領する。
	②各試合においては、1～2名のMC配置をする。
頭部外傷 および 試合中の 怪我	①試合中に選手が頭を打った場合、審判は直ちにプレイを中断する。
	②『競技規則 第5条 プレーヤー：怪我と介助』を確認すること ・怪我をしたプレーヤーが速やかに（約15秒以内で）プレイを継続できない場合、手当てを受ける場合、あるいは自チームのヘッドコーチ、アシスタントコーチ、交代要員、5個のファウルを宣せられたチームメンバー、チーム関係者のいずれかから何らかの介助を受けた場合、そのチームのコート上のプレーヤーの数が5人未満になってしまう場合を除いて、そのプレーヤーは交代をしなければならない。 【補足】 「介助」とは、様子を見ることも含めて自チームのプレーヤーになるためにチームベンチエリアを離れることをいう。ゲームの再開を滞らせない範囲で、コートに入ることなく、自チームのベンチエリア付近にて、15秒以内で介助を終えることができる場合、その行為は「介助」に含まない。
	・交代で出場したプレーヤーも、そのクォーターは出場済みとみなす。 （※1、2、3Qの連続出場不可の対象となる。）
嘔吐対応について	①試合中にコート内でプレーヤーの嘔吐があった場合は、審判は試合を中断し、そのプレーヤーのチーム関係者が吐しゃ物の処理対応をする。
熱中症	①試合の途中で、給水タイムを設ける事ができる。 （30秒、給水が目的のため、コーチからの指示は不可、ベンチには座らない。） ・凡そ各Qの半分以上で試合を止める。（ライブでシュートが入った時でも止める。）
	②各チームは、屋外での練習時の帽子の着用や氷のうや濡れタオル等の冷却器具の活用、飲料水の十分な確保などの熱中症対策を講じなければならない。
その他	①実施要項は試合会場に必ず掲示し、各チーム指導者及び代表保護者が、その内容の確認をすること。
	②ベンチで指揮を執るヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチは、試合中JBA公認コーチ登録証（各自出力）を首から下げていること。（会場内にいる指導者全て）
	③大会当日、JBA公認コーチ登録証（各自出力）・チームメンバー一覧表（PDF最新版・紙媒体）の確認を必須とする。
	④本大会における手続きや競技会等において規律違反がある場合は、U12カテゴリー部会にて速やかに対応する。
	⑤参加者の試合中の疾病及び傷害については、応急処置は施すが主催者はその後の責任は負わない。参加者は全員、各種スポーツ保険に加入していること。
	⑥天候不良（台風及び降雪）等による、大会開催可否については、別途連絡とする。
	⑦試合をするフロア内での応援について、叩き物を使う・足を踏み鳴らす・団扇を叩く等の行為は、一切禁止とする。
	⑧試合時のメンバー登録は速やかに行い、試合進行を遅らせることのないようにすること。
	⑨本大会における肖像権・映像権利は、全て一般社団法人埼玉県バスケットボール協会に帰属し、画像・映像を主催者の許可無く使用・公開することを禁ずる。
	⑩忘れ物の保管は1週間以内とし、該当者がいない場合は破棄をする。
	⑪実施要項に定めのない事項は、埼玉県バスケットボール協会U12カテゴリー部会にて協議し決定する。